

菊まつりまでのオープンめざし

フードコート整備工事

弥彦おもてなし広場 12日一般競争入札

弥彦村は十二日午前九時から役場で、弥彦村弥彦地内の「おもてなし広場」のフードコート等整備工事の一般競争入札を行う。十六日招集の議会臨時会で工事請負契約の締結を議決し、十一月の「弥彦菊まつり」までのグランドオープンをめざす。

「おもてなし広場」整式、機械設備工事一式。備計画は弥彦グランドホ 建築面積は五百一平方メートル跡地約五百五十平方メートル、延べ三百六平方メートル。地元の農産物を販売物はすべて木造平屋建築する直売所、村内や連つて、フードコート棟一携市町村の特産品等を活用したフードコート、観光交流促進販売施設を備え、観光・農業振興の拠点形成する計画。

直売所は国の地方創生加速化交付金を活用して昨年度、工事を行い、三月二十四日にオープンした。今年度は国の地方創生拠点整備交付金一億二千七百十三万七千円を活用し、フードコート、観光交流促進販売施設の喫茶、そば打ち道場などを整備する。

発注する工事は建築工事一式と電気設備工事一



フードコート、観光交流促進販売施設を整備するおもてなし広場

基幹病院と加茂病院

医療を発展させる会 知事に5項目要望

加茂・田上地域の医療を発展させる会(金谷國彦会長)では十二日、米山隆一知事に対し五項目の「県央基幹病院の早期開院と県立加茂病院の医師増員に関する要請書」を提出する。

知事への同要請書の提出はこの日午前十時十分から十五分間の予定で行

われる。要請書に挙げている五項目は次の通り。

- ①県央基幹病院が計画どおり平成三十五年に開院できるよう要請します。
- ②基幹病院の運営主体は、公営とするよう要請します。
- ③県央基幹病院開院時に、医師及び看護師等スタッフが不足のため病床制限などがないよう確実に確保を要請します。
- ④県央基幹病院の医工連携を成功させるために県の絶大な支援を要請します。
- ⑤現在の加茂病院の医師の増員と全面改築後の大幅な増員を要請します。

予定価格は事後公表となるが、補正予算では施設整備工事費二億三千三百三十八万八千円を計上している。

臨時会は十六日午前十時から開き、契約の締結などを提案する。臨時会に先立ち、九日午前十時から議会全員協議会を開き、工事の概要について説明した。

工期は百五十日間。十月中には完成する予定で、その後、備品搬入などを先行し、多くの観光客が訪れる「弥彦菊まつり」までのグランドオープンをめざす。

地方創生拠点整備交付金は二月に交付が決定し、村は交付金を盛り込んだ一般会計補正予算を専決処分した。議会側に事前説明がなかったことから、三月定例会では議会側は小林豊彦村長の姿勢を批判し、一般会計補正予算の専決処分を不承認とした。

専決処分には反対して「おもてなし広場」には賛成する議員もいるが、議員の中には「おもてなし広場」と、それを推進する小林村長に対する批判は根強い。

学校改革

教育内容目

見附市本所二地内にある単位制高校の(中学校)の学校改革に向け、新校名を募集している。

日本海聖高等学校は、一九六〇年代から文教高等学院の名称で専門学校として運営し、平成十六年四月に高等学校に改組し、現在の(学)中央学園日本海聖高等学校として開

単位制 本海

引き気る ユニケ

セミナー 育成材人